

	うちこちょう 内子町	〒795-0392 喜多郡内子町平岡甲168		電話 番号	(0893) 44-2111
		地域 指定	過疎 山振 農工 辺地 (12) 特農 農振 県立公園 拠点都市	FAX	(0893) 44-4300 (総務課)

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/>

〈沿革〉

平17. 1. 1 町制施行 (内子町・五十崎町・小田町 合併)

〈市町のあらまし〉

内子町の中心部は、愛媛県のはば中央部に位置し、県都松山市から約40kmの地点にあたり、国道56号、379号及び380号、JR、高速道路などの幹線が通っている。また、町の中央部を一級河川・肱川の支流小田川が流れている風光明媚な中山間地域である。 面積は299.43km²で、その広がり東西30.0km、南北27.0km、平地は少なく、山林が77%を占めている。気候は小田深山を除き、四季を通じて温暖で、そこではぐくまれた農林産物は多種多様である。また歴史も古く、木蠟や和紙などの生産地として名声を高め、その繁栄の佇まいをまちづくりの柱にすえている。
--

〈由 来〉

町内には、旧石器時代のものと思われる石器や、弥生時代と推定される土器の破片、土鍾なども発見されており、古くから人が居住していたと思われる。また、藩政の時代にあつては大洲藩ならびに新谷藩に属していた。その後、紆余曲折を経て、昭和の大合併で、昭和29年から30年に相前後してそれぞれ内子町、五十崎町、小田町を形成した。 平成17年1月1日、3町が合併し「内子町」となる。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭53年度	平16年度	4階建ての執務室などを増築

〈行政組織〉

(令和4.4.1現在)

議 会 (令和4.4.1現在)

職員数 (令和4.4.1現在)

区 分	名 前	任 期	議長	菊地 幸雄	副議長	久保 美博	普通会計	226人
町 長	おのうえまさひろ 小野植正久	令和7. 2. 5	議員 (条例定数)	15人			企業会計	4人
副町長	やまおか おさむ 山岡 敦	令和7. 2.14	(現 員)	15人			その他会計	13人
			任期	令和7. 4.30			計	243人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令4.1.1住基
人 口	(△4.4%) 21,678	(△4.1%) 20,782	(△5.6%) 19,620	(△8.0%) 18,045	(△7.2%) 16,742	(△8.5%) 15,322	15,758
男	10,233	9,819	9,232	8,499	7,913	7,303	7,562
女	11,445	10,963	10,388	9,546	8,829	8,019	8,196
世帯数	6,475 6,475	6,969	7,062	7,017	6,722	6,475	7,073

年齢構成（令2国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	1,610 人	7,437 人	6,267 人
構成比	10.5 %	48.5 %	40.9 %

選挙人名簿
登録者数（令和4.9.1現在）

男	6,438 人
女	7,105 人
計	13,543 人

（土地利用）

（令和2.2.1現在）（ha. %）

総 面 積 令和4.7.1 (km ²)	林 野 面 積	林 野 率	経営耕地面積			宅 地 化 率 令3.1.1	
			田	畑	樹園地		
299.43	23,059	77.0	1,008	227	288	493	1.8

喜 多 郡

（産 業）産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(令元年度)		就業人口(令2国調)	
第1次	2,716	6.0 %	1,564	19.9 %
第2次	12,135	26.8 %	1,838	23.4 %
第3次	30,510	67.3 %	4,462	56.7 %
計	45,361	100.0 %	7,864	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令元年）

（百万円）

所得（令和元年度）

品 名	製造品出荷額等
繊維	5,639
食料	4,350

1人当たり 市町民所得	2,349 千円
----------------	----------

令和3年度の主な建設事業

（百万円）

今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事 業 費
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	301
平野自治会館新築事業	301
農山漁村地域整備交付金事業	141
がけ崩れ防災事業	82
公営住宅長寿命化事業	81
和田自治会館新築事業	73
水利施設等保全高度化事業	66
旧田渡幼稚園園舎改修建築事業	59
内子運動公園改修事業	39
五十崎こども園空調設備事業	20
内子座保存修理事業（調査工事）	20
五十崎児童館空調設備事業	11

事 業 名	事 業 費
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	121
石畳小学校耐震補強工事	102
児童館（放課後児童クラブ）整備事業	100
農山漁村地域整備交付金事業	88
がけ崩れ防災事業	80
新川児童公園整備事業	44
龍王公園整備事業	44
農業基盤整備促進事業	35
五十崎自治センター空調工事	31
農業用水施設整備事業	31
内子座保存修理事業（調査工事）	20
県単独林道整備事業	15

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	八日市護国地区町並(重要伝統的建造物群保存地区)、内子座(重要文化財)、本芳我家(重要文化財)、木蠟資料館「上芳我邸」(重要文化財)、大村家(重要文化財)、文化交流ヴィラ「高橋邸」、商いと暮らし博物館、町家資料館、内子フレッシュパークからり、観光農園(ぶどう、桃、梨ほか)、田丸橋(屋根付橋)、弓削神社、大瀬の館、大瀬の米蔵、川登筏流し資料館、風物博物館、龍王公園、泉谷の棚田(棚田百選)、紅葉滝、だらり権現、小田深山溪谷、SOL-FAオダスキーグレンデ、道の駅「せせらぎ」、天然記念物(イチイガシ・ケヤキ・乳出の大イチョウ)
祭 り 催 し 物	高昌寺ねはん祭(3月15日)、川登川まつり・筏流し(4月第4日曜日)、いかざき大風合戦(5月5日)、うちこ夏まつり(7月中旬)、小田燈籠まつり(7月最終土曜日)、内子笹まつり(8月6日、7日)、いかざき夏まつり花火大会(8月14日)、寺村山の神火祭り(8月15日)、宮相撲(9月23日)、川中三島神社秋祭り(10月21日)、石畳水車まつり(11月3日)、小田の郷ふるさとまつり(11月第1日曜日)
公 営 宿泊施設	石畳の宿…農村体験宿泊施設。客室3部屋、宿泊12人程度、ほかに囲炉裏の間などあり。 (電話0893-44-5730) 文化交流ヴィラ「高橋邸」…1日1組限定、宿泊10人まで。火曜日定休。(電話0893-44-2354) 大瀬の館…1日1組限定、宿泊18人まで。(電話0893-47-0102) いかだや…1日3組、宿泊18人まで。(電話0893-59-9900) お山の学校がなごた…田舎生活体験宿泊施設。客室4部屋、宿泊20名、多種体験メニューを用意。年末年始休。(電話0893-45-0232)

〈名物・特産品〉

和ろうそく、棕櫚細工、地酒、味噌、桃、梨、ぶどう、ゆず、栗、柿、栗饅頭、町並みせんべい、漬け物、しいたけ、手漉き和紙、桐下駄、飾り風、風もなか、風せんべい、たらいうどん、ゆずっこ、葉たばこ

〈主な公共施設〉

公共施設…小学校(7)、中学校(4)、高等学校(2)、幼稚園(2)、こども園(1)、自治センター(5)、児童館(2)、内子町図書情報館、内子町共生館、内子町文化交流センター「スバル」、内子町就業改善センター、内子町クリーンセンター、内子消防署、内子町浄化センター、内子町林業センター、保健センター(3)、特別養護老人ホーム(2)、共同福祉施設、ビジターセンター「A・runze」、子育て支援センター、福祉館(2)
スポーツレジャー施設…内子運動公園、龍王公園、城の台公園、五十崎体育館、小田体育館、中田渡体育館、内子スポーツセンター、神南山ふるさとの森公園、小田深山千年の森公園、SOL-FAオダスキーグレンデ、五十崎プール

〈主要課題〉

内子町まちづくり戦略 戦略1 「稼ぐ力」のある内子町をめざす ①農業の衰退を食い止める「攻めの農業」を推進する。 ②持続可能な森づくり産業(六次産業)としての「森業」を振興する。 ③商業者と行政が協働して、特色とにぎわいのある商店街をつくる。 ④着地型観光を推進し、持続可能な観光産業を確立する。 ⑤国内外との交流をはかり、新しいビジネスチャンスを開拓する。 ⑥情報通信基盤を整え、経済活動の活性化、高度化をはかる。 ⑦地域エネルギーの開発に取り組み、地域の自立度を高める。 ⑧町内の企業と連携して安定した雇用を確保する。 ⑨特色ある産業や起業を支援する。 ⑩独自の技を持つ移住者を受け入れ、多様な業種のある町をめざす。 戦略2 「住み続けられる」内子町をめざす ①行政サービスの低下を防ぎ、町民の利便性の向上をめざして、情報通信技術を積極的に活用するとともに、民間にできることは、できるだけ民間に	- 任せる。 ②市街地整備、集落整備等のコンパクト化をめざす。 ③公共施設等は、統廃合、民間施設との複合化、合築や減築など、将来の利用状況や維持管理体制を予め想定して整備をはかる。 ④UITターン者を増やし、子育て支援策を強化充実させ、子どもたちの元気な声が響く人口定住化のまちをめざす。 ⑤町民の安心・安全を守る広範で総合的な災害対策に取り組む。 ⑥子どもたちへのふるさと教育を推進するとともに、地域の伝統や文化を再評価する社会教育活動を促進する。 ⑦高齢者や障がい者福祉を充実させ、いつまでも安心して暮らせるまちをめざす。 ⑧住民同士の絆を強めるとともに、自治力のあるコミュニティを構築する。 ⑨町民や職員、専門家等の知恵を結集し、まちづくりを提案する組織を検討する。 ⑩職員の能力向上に力を入れ、少数精鋭型役場をめざすとともに、行政職員OBの能力を活かす仕組みをつくる。
---	---

〈地域づくりの事業等〉

内子町まちづくり戦略に基づき、「第2期内子町総合計画」に掲げるミライ・プランを推進します。

ミライ・プラン (重要施策)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 住みたい人をよべるまち | 7 人も、地域も、生き生きと輝き続けるまち |
| 2 誰もが安心して暮らせるまち | 8 学びあい、育ちあえるまち |
| 3 未来へつながる仕事を創造するまち | 9 次世代技術を活用したスマートなまち |
| 4 災害に強い安全なまち | 10 内子のミライ |
| 5 環境危機に行動するまち | 11 五十崎のミライ |
| 6 地域への愛着が観光につながるまち | 12 小田のミライ |

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

（令和 4. 4. 1現在）

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(公財)	内子町国際交流協会	平 6.10. 1	227,515 (51)	国際交流、ホームステイ、海外研修補助制度、支援
(株)	内子フレッシュパークからり	平 9. 4. 1	70,000 (50)	農産物の販売及び加工、レストラン経営など
(株)	小田まちづくり	平14. 3.27	35,350 (57)	「小田の郷せせらぎ」運営(特産品販売、農産物販売)
(株)	内子・森と町並みの設計社	平 6. 8.29	20,000 (27)	建築・大工工事及び建設資材、木材工作物の卸売 木材の伐採及び搬出など

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
第2期内子町総合計画	平27. 3.20	平27～令6年度	令2～令6年度

〈行政機構〉

（令和 4. 4. 1現在）

